地デジTVをネット接続

地域情報、双方向で

テレビ金沢

テレビ金沢（金沢市、松本斉社長）は4月、テレビで地域の飲食店や小売店の情報を提供し、視聴者がリモコン操作でより詳しい情報を入手できる双方向サービスを始める。地上デジタル放送のデータ放送画面を経由し、インターネットの地域情報サイトに接続する仕組み。同社によると、こうした放送と通信の融合で地域情報を提供するのは全国初。3年目以降、情報を掲載する店舗からの広告収入を狙う。

地デジ対応テレビをネット回線に接続し、テレビ金沢のデータ放送画面から情報サイトに接続してもらう。視聴者は地域の飲食店などの商業情報やイベント、防災、医療などの生活情報を入手できる。テレビ画面を分割し、地域情報と通常の放送番組を同時に見られるようにする。

視聴者はテレビ用リモコンによる操作で、商業情報では価格やメニュー、営業時間など、より詳細な情報を入手できる。双方向の通信機能を生かし、飲食店の予約や商品の購入をできるようにすることも検討する。

4月から2年間を試行期間とし、広告料を受け取らずに情報を掲載。時間帯別でみた各店へのアクセス数などの利用状況を調べ、広告効果の高い時間を明らかにして2012年度以降に有料掲載を働きかけていく。

掲載日 2010年01月29日 日経産業新聞 001ページ
(C)日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。